

WG4:『ソフトウェア進化』のためになにができるか

谷川 俊雄
株式会社 中電シーティーアイ
Tanigawa.Toshio@cti.co.jp

1.自己紹介

勤務先:

株式会社 中電シーティーアイ. 所在は愛知県名古屋市. 主に中部電力(株)のハードウェアおよびソフトウェア開発・保守・運用を手がけている.

会社での役割:

中部電力(株)の経理システム保守で全体の統括をしており, 汎用系およびオープン系の技術者の育成も手がけている. また, 社内プロフェッショナル認定を受け, アプリケーションスペシャリストとしての社内プロジェクトへの助言や社内外のコミュニティーへの参加などの活動を行う.

趣味:

ドライブ, 写真

これまでの SS:

今回の参加で 2 回目です. 前回は, 『教育』の WS に参加しました.

2.システム保守の取り組み

汎用系システムの保守と開発を担当者として 11 年間経験し, 現在の保守対象システムであるオープン系システム開発を 6 年間と現在はシステム保守のリーダーとして経理システム全体の保守管理や品質保証活動を実施している.

3.議論したい内容

3.1 保守におけるソフトウェア品質

システム保守におけるソフトウェア品質とは何か, また, システム保守におけるソフトウェア品質について我々は何ができるのかを原点に立ち戻って議論をしたいと考えている.

3.2 見積もり工数の算出方法

見積もりの算定にプログラムソースのライン数 (SLOC) が用いられ算定されることが多い. これまでソフトウェアが作られてきたが, パッケージシステムや SaaS 等の導入にともない, サービス提供型の業務に移行されることもあり, これらの保守についての作業工数の算出方法について. 議論したいと考えている.

4.WG に期待すること

ソフトウェアの進化に伴い, ソフトウェア保守はどうあるべきかを当 WG で情報共有できればと考えている.

以上